

「今」の学びが「未来」につながる！



子どもたちの主体的・対話的で

深い学びの実現に向けた授業改善

一体的に充実

個別最適な学び

協働的な学び

指導の個別化

学習の個性化

多様な他者との協働

□ 学ぶ方法を選ぶ

□ 目標や内容を決める

□ 自分の考えをもたせる

□ 異なる考えで自分の考えが更新・洗練される

□ 個々の考えの深まりがゴール



□ 自分のペースで学習を進める



ICT環境を最大限に活用した授業

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のチェックポイント



個々の教師の授業設計 に対するチェックポイント

- 1 子どもの姿（育成を目指す資質・能力）を構想しよう
- 2 子どもに学びたいと思わせよう
- 3 子どもに対話させ、思考を促そう
- 4 子どもが見方・考え方を働かせることができるようにしよう



学校の組織的対応 に対するチェックポイント

- 1 子どもの姿（育成を目指す資質・能力）を共有しよう
- 2 管理職を中心に、組織として授業改善に取り組もう
- 3 相互に授業を参観し、「子どもの学びの姿」を見取ろう
- 4 社会との連携・協働を行うことで、開かれた教育課程を実現しよう

「今」の学びが「未来」につながる！



子どもたちの主体的・対話的で



深い学びの実現に向けた授業改善

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のチェックポイント



個々の教師の授業設計 に対するチェックポイント

1 子どもの姿(育成を目指す資質・能力)を構想しよう

- 単元全体(題材)を見通した評価計画のもと、指導と評価の一体化が図られ、内容のまとめりごとに適切な評価計画が行われているか？

2 子どもに学びたいと思わせよう

- 子どもが、教師の「教えたこと」を、自分の「学びたいこと」とするなど、学習の目的や見通しをもてる授業設計になっているか？

3 子どもに対話させ、思考を促そう

- 子どもが、自分の考えを表現するとともに、他者との協働により考えを比較したり関連付けたりしながら課題に対するよりよい解決の方向を目指せる授業設計になっているか？

4 子どもが見方・考え方を働かせることができるようにしよう

- 子どもが、各教科等の見方・考え方を働かせながら、教師の想定した単元や本時のゴールの姿(発言、行動、作品等)に迫る授業設計になっているか？



学校の組織的対応 に対するチェックポイント

1 子どもの姿(育成を目指す資質・能力)を共有しよう

- 子どもの資質・能力をより一層確実に育むため、職員が「目指す子どもの姿」を共通した視点や観点で学級経営や教科等の指導に取り組んでいるか？

2 管理職を中心に、組織として授業改善に取り組もう

- 諸学力調査等の結果を分析して、授業改善に取り組み、定期的にその検証を、管理職のリーダーシップのもとに行っているか？

3 相互に授業を参観し、「子どもの学びの姿」を見取ろう

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、職員が定期的に相互に授業参観し、「子どもの学びの姿」を共通した視点や観点で見取り、授業評価を行い、授業改善に生かしているか？

4 社会と連携・協働を行うことで、開かれた教育課程を実現しよう

- カリキュラム・マネジメントを進めつつ、学校が家庭や地域社会と連携し、社会とつながる協働的な学びを実現しているか？